

2018年8月10日

報道関係者各位

## 「サイバーインシデント対応模擬演習」開催のお知らせ

AGS株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長：石井 進）は、連結子会社のAGSシステムアドバイザー株式会社（以下、両社併せて「AGSグループ」という）とともに、「サイバーインシデント対応模擬演習」を以下のとおり開催することとしましたのでお知らせします。

### 1. 背景

地震や豪雨などの自然災害、原発事故や同時多発テロなどのCBRNE（シーバーン：科学の進歩によって生み出された技術・物質による人工的なリスク）に加え、今や、企業や地公体などあらゆる組織の事業継続を脅かすサイバーインシデントが切迫した脅威となっており、その「備え」の重要性が高まっております。

こうした状況を踏まえ、今般、AGSグループでは、『サイバーインシデント発生時に何をすればいいのか理解したい。』、『対応手順や体制は整えたが実際に機能するのか不安がある。』、『対応ミスや遅れによる被害の拡大や組織の評価を下げることは避けたい。』といった様々なお客様のご要望にお応えするために、「サイバーインシデント対応模擬演習」を開催することとしたものであります。

### 2. 演習の内容

サイバーインシデント発生時の状況を模擬的に再現することで、参加者に状況把握のための情報収集や暫定対応の検討・判断などを実践していただくシミュレーション演習です。

複数人でチームを作り、サイバーインシデントへの対応をリアルに体験していただきます。

- (1) 開催日時 : 2018年9月5日（水）午後1時00分～5時00分
- (2) 開催場所 : 埼玉BCM訓練センター  
さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25（AGSビル内）
- (3) 参加費 : 30,000円
- (4) 定員 : 24名

※本演習は、株式会社富士通総研のBCM訓練センターとの連携により実施いたします。



演習風景

**2 社員X（通報者）の状況 10:05**

●情報システム部員がすぐさま状況確認に駆けつけたところ、社員X（入社2年目）のパソコンに以下のようなメッセージが表示され、パソコン内のすべてのファイルが使用できない状態になっていた。情報システム部員Aは、社員XにLANケーブルの抜線を指示しました。

**警告**

**あなたのコンピューターは暗号化されました！**

元に戻すためにはお支払いが必要になります。

もしお支払いのない場合ファイルは**消去**されます

あなたに残された時間 17時間58分43秒



シナリオイメージ

**【AGSの概要】**

名 称	AGS株式会社（東証一部 証券コード:3648）
代 表 者	代表取締役社長 石井 進
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設 立	1971年7月
資 本 金	1,431百万円
主な事業	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
U R L	<a href="https://www.ags.co.jp/">https://www.ags.co.jp/</a>

**【ASAの概要】**

名 称	AGSシステムアドバイザー株式会社
代 表 者	代表取締役社長 小泉 公彦
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-11
設 立	2006年11月
資 本 金	30百万円（AGSの100%出資）
主な事業	ITコンサルティング、BCMコンサルティング、 情報セキュリティコンサルティング
U R L	<a href="http://www.ags-sa.co.jp/">http://www.ags-sa.co.jp/</a>

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

AGS株式会社 企画部 （担当：小谷野、橋本）

TEL. 048-825-6079 FAX. 048-825-6959

E-mail. [ir.ml@ags.co.jp](mailto:ir.ml@ags.co.jp)

※本リリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以 上